

電事連会長 定例会見要旨
(2009年3月19日)

会長の森です。よろしくお願いいたします。

本日は、「新たな太陽光発電買取制度に対する電力業界の考え」と「2月の電力需要」について申し上げたいと思います。

1. 新たな買取制度に対する電力業界の考え

まず、新たな買取制度に対する私どもの考えについて申し上げます。

先月24日に、経済産業大臣から、「太陽光発電の余剰電力を買い取る新たな制度を創設し抜本的な導入促進を図りたいので電力業界にも協力してほしい」とのご要請がありました。

私どもは、17年前から太陽光発電の余剰電力を買取るメニューを自主的に作り、その普及に取り組んでおりますが、ドイツ型の「固定価格買取制度」、すなわち余剰分だけでなく発電した全ての電気を、実際のコストを大きく上回る価格で買取る仕組みについては、電気料金が恒常的に上昇する一方で、新エネの発電コストの削減インセンティブが働かない、利潤目的の設置者が参入するおそれがあるなどの問題点があり、今も反対の立場であります。

しかしながら、このたびの制度は、そうした課題にも配慮した日本型の新しい仕組みを作るとのお話でしたので、業界としてご協力してまいることを決断いたしました。

今後、具体的な制度設計が行われますが、私どもとしては、次の4点につきお願いしており、十分配慮して頂けるものと考えております。

まず、第一に、国民への十分な説明であります。

先週開かれた新エネルギー部会でも、委員の方から「国民への理解をどう求めていくか」について多くの意見が出されました。

お客さまが、制度の趣旨を十分に理解し、納得していただけるよう、制度の目的、国民の負担額等について、国が前面に立ってしっかり説明していただきたいと考えています。

二点目は、太陽光発電にかかわる全てのメーカーの価格低減努力や技術開発意欲を促すような仕組みにしていきたいということです。

買取期間をしっかりと限定し、買取価格の段階的な値下げを明確に書き込むなど、メーカーにも十分役割を果たしていただく仕組みをお願いしたいと思います。

三点目は、エネルギー企業間の公平性に十分配慮していただきたいということです。

今回の制度では、買取りコストをこれまでの電気料金に上乗せすることになりますので、他のエネルギー企業との競争上不利にならないような仕組み、さらにはコストをきちんと回収できる仕組みをお願いいたします。

最後に、制度の詳細設計とは少々異なる話ですが、太陽光発電の抜本的な導入促進を図っていくなかで、私どもが最も懸念していることは、電気の品質、安定供給への影響であります。

将来、不安定な太陽光発電の電気が私どもの系統に大量に流れ込むようになりますと、電気の品質全体、安定供給に影響を及ぼす恐れが出てまいります。

場合によっては、大量の蓄電池を変電所などに設置して変動を吸収しなければならない可能性もあります。

しかしながら、それらを含めた系統の制御・コントロールは、私どもも全く経験したことのない未知の世界であります。万が一にも安定供給を損なうことにならないよう、十分な検証や技術開発が必要と考えております。

2. 2月の電力需要について

次に、本日、2月の電力需要実績の速報がまとまりましたので一言申し上げます。資料1をご覧ください。

2月の産業用の大口電力需要は、資料右上にあるとおり、10社合計で対前年比 26.4% となり、過去最大のマイナス幅となりました。マイナス幅の記録更新は3ヵ月連続です。

これは、昨年がうるう年であった影響もありますが、やはり景気の悪化により生産調整がさらに進んだ結果であると思います。

なお、12月から2月までの冬の電力需要を総括した資料もご覧ください。

私からは以上です。

以 上

2009年2月分電力需要実績(速報)

[需要実績の概要(10社計)]

2月の電力需要は、10社販売電力量合計で727億kWh、対前年伸び率12.1%となった。

特定規模需要以外の需要のうち、電灯については1月下旬から2月にかけて気温が前年に比べて高めに推移し、暖房需要が減少したことなどから5.4%となった。

特定規模需要における業務用については、3.4%となった。

10電力会社合計の需要速報

(単位:百万kWh, %)

		当 月 (2 月)	至 近 3 ヲ 月 の 実 績			
			1 月	12 月	11 月	
電 力 量	特定規模 需要以外 の需要	電 灯	27,934	31,701	24,033	21,641
		電 力	4,143	4,518	3,452	3,221
		電灯・電力計	32,077	36,219	27,485	24,862
	特定規模 需要	業務用	17,028	16,862	16,033	15,564
		産業用	23,622	24,755	27,253	29,269
		特定規模合計	40,650	41,617	43,286	44,833
	販売電力合計		72,727	77,836	70,771	69,695
(再掲) 大口電力		18,038	19,471	21,552	23,437	
対 前 年 比	特定規模 需要以外 の需要	電 灯	94.6	99.6	97.0	101.1
		電 力	89.2	96.9	92.8	97.8
		電灯・電力計	93.8	99.3	96.4	100.6
	特定規模 需要	業務用	96.6	100.9	100.9	100.2
		産業用	76.3	83.3	88.4	94.9
		特定規模合計	83.7	89.6	92.7	96.6
	販売電力合計		87.9	93.9	94.1	98.0
(再掲) 大口電力		73.6	81.3	87.0	94.8	

注1. 大口電力の数値は再掲である。

注2. 個々の数値と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(参 考)

産業用需要の大口電力については、26.4%と5ヵ月連続で前年実績を下回った。

これは、鉄鋼をはじめ、主要業種のすべてが前年実績を下回ったことなどによる。

(参考)10電力会社合計の大口電力主要業種別実績(速報)

(単位:百万kWh, %)

	当 月 (2 月)		至近3ヵ月の対前年比		
	電力量	対前年比	1 月	12 月	11 月
織 維	184	71.4	81.8	85.7	88.3
紙・パルプ	642	72.6	79.1	90.3	99.4
化 学	1,795	69.9	76.4	85.3	96.5
窯業・土石	750	74.4	85.0	91.9	99.6
鉄 鋼	1,849	56.6	62.5	75.2	92.9
非鉄金属	944	65.0	76.0	81.8	95.8
機 械	4,625	67.4	76.2	81.9	90.7

(参考) 大口電力伸び率(10電力会社合計)

(単位: %)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
99年度	3.8	3.6	0.6	1.5	2.6	2.8	1.0	3.3	3.6	2.6	6.4	4.9
00年度	3.5	4.7	4.2	5.2	5.0	1.5	2.6	2.8	2.6	3.8	1.7	0.3
01年度	0.4	1.0	2.3	1.2	4.5	6.0	4.7	5.5	6.0	6.3	5.2	4.9
02年度	1.8	0.4	1.4	0.4	2.2	2.9	2.4	3.1	4.0	5.2	3.2	4.2
03年度	2.7	1.8	0.8	4.3	2.6	0.8	0.6	0.1	0.4	0.4	3.2	1.3
04年度	2.2	1.3	4.6	7.6	4.5	2.8	2.3	2.3	1.8	1.6	0.1	1.7
05年度	1.0	0.8	0.5	1.6	1.7	1.9	2.7	2.3	4.6	3.7	2.8	2.9
06年度	3.1	4.9	4.0	4.7	5.6	3.1	5.5	6.7	5.4	4.5	5.0	6.1
07年度	4.6	5.1	4.1	3.0	4.8	5.8	4.0	2.8	2.8	3.8	8.0	2.2
08年度	3.3	3.8	2.2	6.5	0.0	0.6	0.5	5.2	13.0	18.7	26.4	

2009年2月分 電灯・電力需要実績(速報)

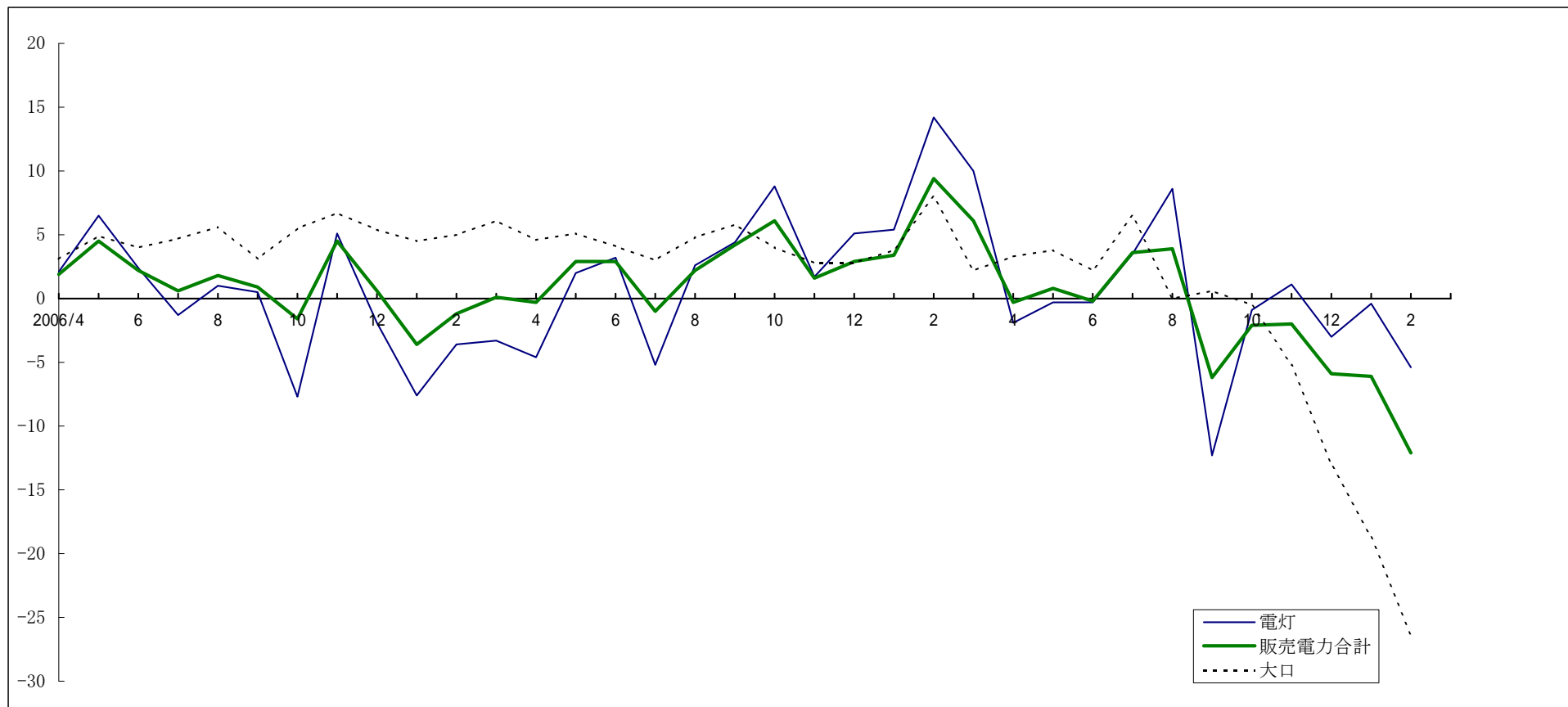
電気事業連合会
(単位:百万kWh、%)

		北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	9社計	沖縄	10社計	至近3ヶ月実績(10社計)		
														1月	12月	11月
実績	電 灯	1,130	2,525	9,521	3,412	840	4,675	1,934	919	2,773	27,729	205	27,934	31,701	24,033	21,641
	電 力	315	391	1,051	601	135	538	254	169	466	3,920	223	4,143	4,518	3,452	3,221
	<低圧電力>	99	271	871	424	97	447	183	105	388	2,885	22	2,907	3,136	2,445	2,311
	電灯電力合計	1,445	2,916	10,572	4,013	975	5,213	2,188	1,088	3,239	31,649	428	32,077	36,219	27,485	24,862
	特定規模需要	1,430	3,905	13,687	6,052	1,293	6,540	2,746	1,220	3,703	40,576	74	40,650	41,617	43,286	44,833
	<業務用>	781	1,483	6,490	1,944	410	2,757	986	475	1,671	16,997	31	17,028	16,862	16,033	15,564
	<産業用>	649	2,422	7,197	4,108	883	3,783	1,760	745	2,032	23,579	43	23,622	24,755	27,253	29,269
	販売電力合計	2,875	6,821	24,259	10,065	2,268	11,753	4,934	2,308	6,942	72,225	502	72,727	77,836	70,771	69,695
<大 口>	339	1,734	5,666	3,112	692	2,938	1,392	577	1,525	17,975	63	18,038	19,471	21,552	23,437	
前年比	電 灯	97.6	99.8	93.0	91.9	96.9	93.4	95.7	93.8	98.7	94.6	94.6	94.6	99.6	97.0	101.1
	電 力	93.8	87.8	87.3	86.6	85.3	87.4	90.9	90.6	92.8	88.6	100.0	89.2	96.9	92.8	97.8
	<低圧電力>	95.3	91.7	86.4	85.5	86.6	86.8	90.7	90.5	93.5	88.4	100.4	88.5	95.9	92.4	97.8
	電灯電力合計	96.8	98.0	92.4	91.1	95.1	92.7	95.2	93.3	97.8	93.8	97.3	93.8	99.3	96.4	100.6
	特定規模需要	88.8	82.6	86.9	76.0	76.9	85.0	78.6	86.0	88.5	83.6	97.1	83.7	89.6	92.7	96.6
	<業務用>	97.7	95.7	96.9	95.5	90.0	95.4	99.8	90.9	100.9	96.6	97.1	96.6	100.9	100.9	100.2
	<産業用>	80.0	76.2	79.5	69.4	72.1	78.8	70.3	83.1	80.4	76.3	97.1	76.3	83.3	88.4	94.9
	販売電力合計	92.6	88.6	89.2	81.4	83.8	88.3	85.2	89.3	92.6	87.8	97.3	87.9	93.9	94.1	98.0
<大 口>	68.4	72.3	78.0	66.3	70.9	77.1	66.5	81.7	76.4	73.6	98.3	73.6	81.3	87.0	94.8	

- 注 1. 本表については速報値につき推定を含む。
 2. < >は再掲を示す。
 3. 個々の数値と合計欄の数値は、四捨五入の関係で一致しない場合もある。

(参考)

販売電力量（電灯、大口、販売電力合計）対前年伸び率の推移（10社計）



	06年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	07年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
電灯	2.1	6.5	2.4	1.3	1.0	0.5	7.7	5.1	1.9	7.6	3.6	3.3	4.6	2.0	3.2	5.2	2.6	4.4
販売電力合計	1.9	4.5	2.2	0.6	1.8	0.9	1.6	4.5	0.6	3.6	1.2	0.1	0.3	2.9	2.9	1.0	2.2	4.2
大口	3.1	4.9	4.0	4.7	5.6	3.1	5.5	6.7	5.4	4.5	5.0	6.1	4.6	5.1	4.1	3.0	4.8	5.8

	10月	11月	12月	08年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	09年1月	2月	3月
電灯	8.8	1.7	5.1	5.4	14.2	10.0	1.9	0.3	0.3	3.5	8.6	12.3	0.9	1.1	3.0	0.4	5.4	
販売電力合計	6.1	1.6	2.9	3.4	9.4	6.1	0.3	0.8	0.2	3.6	3.9	6.2	2.1	2.0	5.9	6.1	12.1	
大口	4.0	2.8	2.8	3.8	8.0	2.2	3.3	3.8	2.2	6.5	0.0	0.6	0.5	5.2	13.0	18.7	26.4	

今冬の電力需要について

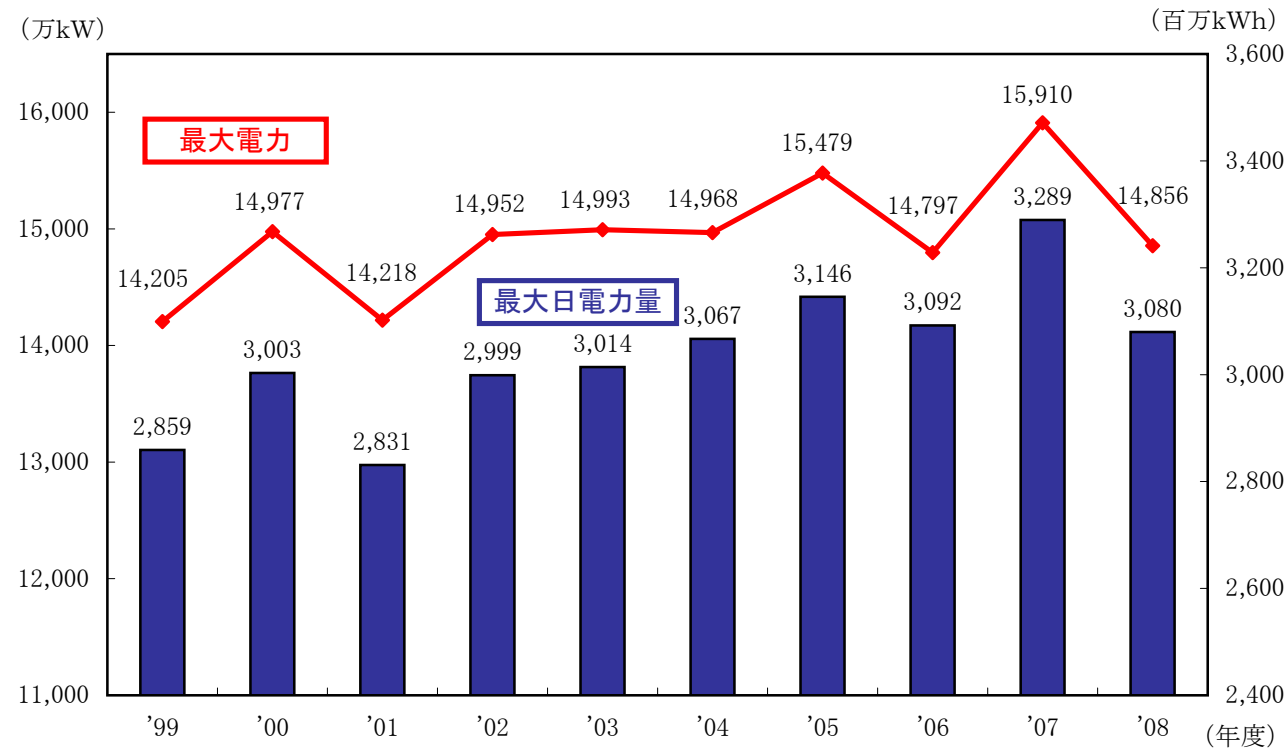
1. 今冬の各社電力需要実績(発電端)

(万kW, 万kWh, 百万kWh, %)

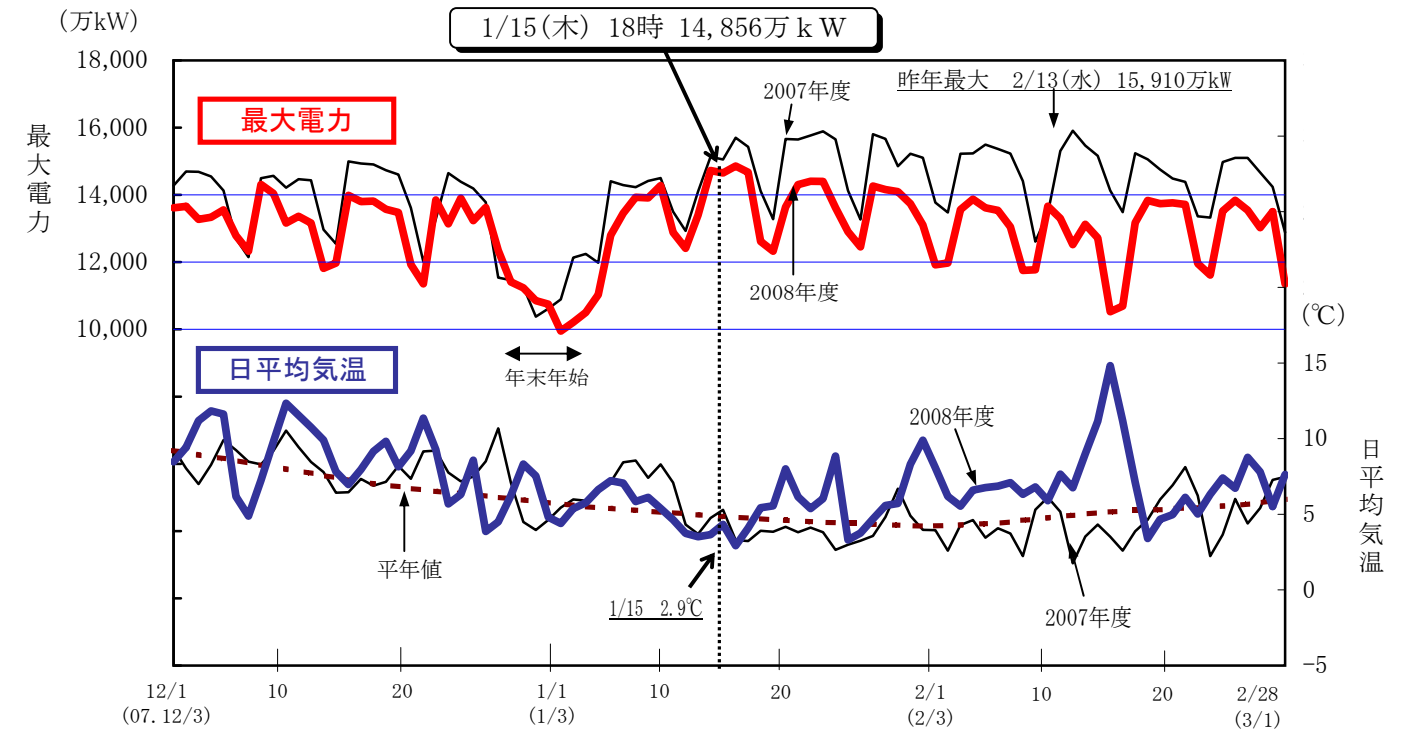
会社名	最大電力		最大日電力量		12月～2月累計発受電電力量	
	発生日	前年比	発生日	前年比	前年比	前年比
北海道	556	12/11 98.2	11,901	12/26 95.0	9,840	96.1
東北	1,392	1/15 93.5	29,188	1/15 94.0	22,834	91.2
東京	5,029	1/9 91.4	100,047	1/9 91.1	78,873	93.1
中部	2,260	1/13 91.4	44,652	1/15 89.1	33,769	87.2
北陸	499	1/15 95.1	10,599	1/15 94.5	7,898	90.9
関西	2,458	1/14 93.2	50,441	1/15 94.2	39,419	93.1
中国	990	1/15 90.1	20,599	1/15 89.6	16,315	88.8
四国	490	1/15 94.2	10,253	1/15 95.9	8,141	94.9
九州	1,459	1/13 98.8	29,749	1/14 97.5	23,282	95.5
沖縄	☆① 110	1/13 102.1	☆① 2,173	1/13 101.8	1,793	99.9
10社計	14,856	1/15 93.4	307,987	1/15 93.6	242,164	92.1

注) 1. ※は新記録更新, ☆は冬季記録更新, ○内は更新回数を示す。
2. 最大電力および最大日電力量は速報値。
3. 発受電電力量は12・1月確報値, 2月速報値。
4. 発受電電力量の前年比はうるう補正後。

2. 10社最大電力と最大日電力量の推移



3. 10社最大電力と日平均気温の変化(10都市加重平均)



4. 10社発受電電力量の推移(12月～2月)

